

製品名: Brg-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07654**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	200kDa

抗原情報

遺伝子名	SMARCA4
別名	SMARCA4; BAF190A; BRG1; SNF2B; SNF2L4; Transcription activator BRG1; ATP-dependent helicase SMARCA4; BRG1-associated factor 190A; BAF190A; Mitotic growth and transcription activator; Protein BRG-1; Protein brahma homolog 1; SNF2-beta; SWI/S
遺伝子 ID	6597.0
SwissProt ID	P51532
免疫原	抗血清はヒト Brg-1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1565-1614

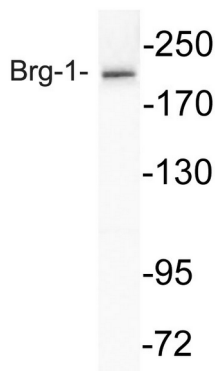
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、SWI/SNFファミリーのタンパク質のメンバーであり、ショウジョウバエのブラフマタンパク質に類似しています。このファミリーのメンバーはヘリカーゼおよびATPase活性を持ち、遺伝子周囲のクロマチン構造を変化させることで、特定の遺伝子の転写を制御していると考えられています。コードされるタンパク質は、通常はクロマチンによって抑制されている遺伝子の転写活性化に必要とされる、ATP依存性クロマチンリモデリング複合体SNF/SWIの一部です。さらに、このタンパク質はBRCA1に結合し、腫瘍形成性タンパク質CD44の発現を制御します。この遺伝子の変異は、ラブドイド腫瘍素因症候群2型を引き起こします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみつかっています。[RefSeq提供、2012年5月]、機能: 核ホルモン受容体と協力し、転写活性化を促進する転写共役因子。また、ビタミンD受容体(VDR)によってリクルートされるクロマチンリモデリング複合体であるWINAC複合体との関連を介して、ビタミンD共役転写制御にも関与しており、これはCYP27B1遺伝子のリガンド結合VDR媒介トランスリプレッションに必要です。、PTM: DNAが損傷すると、おそらくATMまたはATRによってリン酸化されます。、類似性: SNF2/RAD54ヘリカーゼファミリーに属します。、類似性: 1つのプロモドメインを含みます。、類似性: 1つのヘリカーゼATP結合ドメインを含みます。、類似性: 1つのヘリカーゼC末端ドメインを含みます。、類似性: 1つのHSAドメインを含みます。、サブユニット: NR3C1、PGR、SMARD1、TOPBP1、およびZMIM2/ZIMP7と相互作用します。BAF複合体の構成要素であり、少なくともアクチン(ACTB)、ARID1A、ARID1B/BAF250、SMARCA2、SMARCA4/BRG1、ACTL6A/BAF53、ACTL6B/BAF53B、SMARCE1/BAF57、SMARCC1/BAF155、SMARCC2/BAF170、SMARCB1/SNF5/INI1、およびSMARCD1/BAF60A、SMARCD2/BAF60B、またはSMARCD3/BAF60Cのうち1つ以上を含みます。筋細胞では、BAF複合体はDPF3も含みます。BAF53複合体の構成要素であり、少なくともBAF53A、RUVBL1、SMARCA4/BRG1、およびTRRAPから構成され、ヌクレオソーム内のヒストンH4(およびH2A)を優先的にアセチル化します。WINAC複合体の構成要素であり、少なくともSMARCA2、SMARCA4、SMARCB1、SMARCC1、SMARCC2、SMARCD1、SMARCE1、ACTL6A、BAZ1B/WSTF、ARID1A、SUPT16H、CHAF1A、およびTOP2Bから構成されます。

研究分野

神経科学

画像データ



Brg-1抗体を使用したK562細胞の溶解物のウエスタンブロット分析。